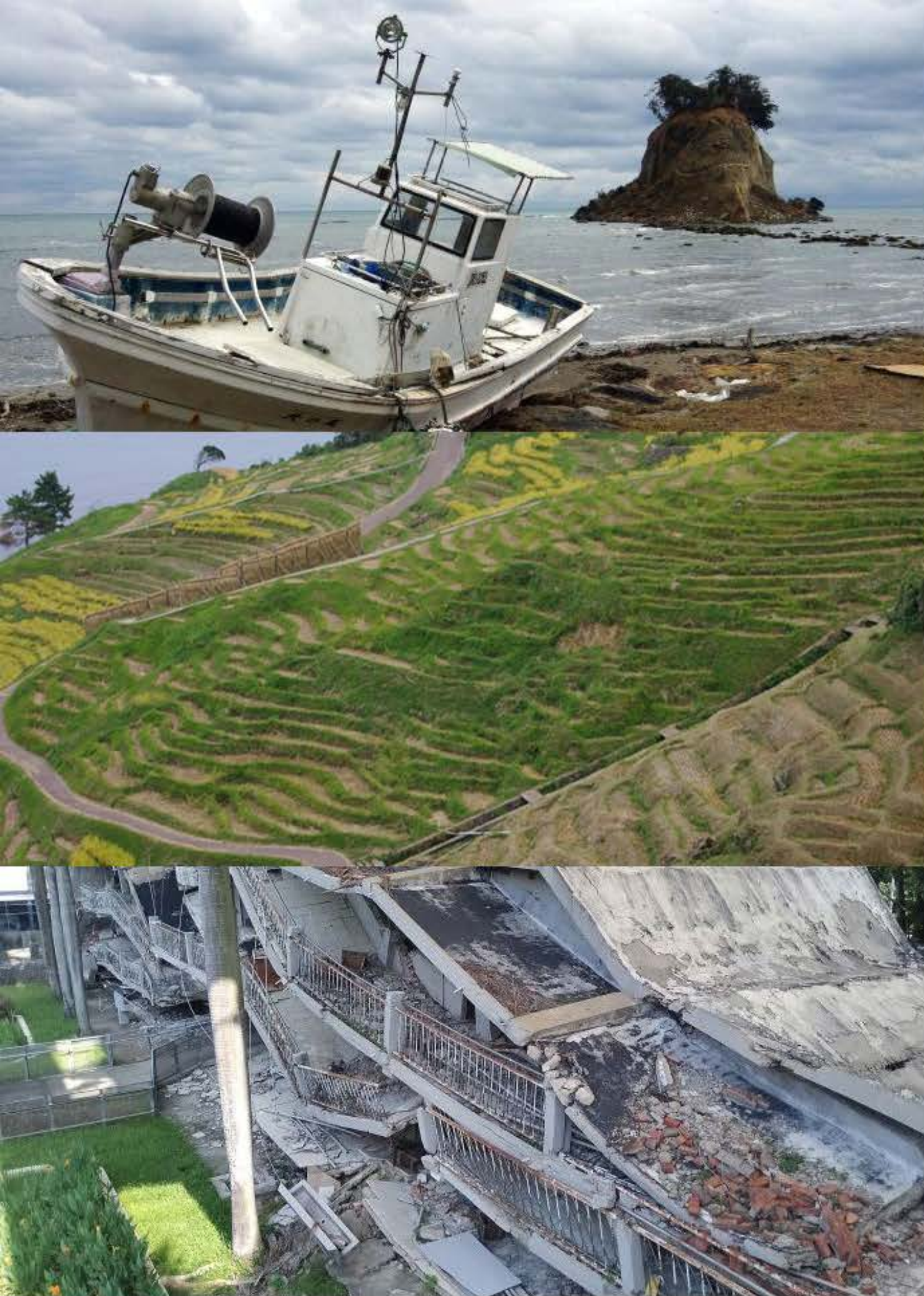


第9回金沢大学環日本海域環境研究センター連携部門国際テーマシンポジウム

東アジアの農村社会・都市社会をめぐる 環境とその発展 能登半島地震災害からの再起と復興に向けて



環日本海域環境研究センター連携部門では、東アジアや東南アジアの国々の農村や都市の社会環境がどのようなものかを検討し、日本の農村社会の現状と比較しながら、それらの持続的な発展を考える国際テーマシンポジウムを毎年開催してきました。第9回目となるこの国際テーマシンポジウムでは、2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震災害からの地域社会の再起と復興を主題に、被災資料や文化財などの救済活動、地元製造業の復旧行動についての話題を提供していただきます。また、わが国と同じく地震災害が多発する台湾から研究者をおむかえし、現地での災害復旧活動の事例をご報告いただきます。そのうえで、東アジアにおける大規模地震災害後の農村社会や都市社会の再起と復興に向けて、具体的な事例にもとづく議論を深めたいと思います。

<プログラム>

塚脇真二, 令和6年能登半島地震災害の概要
上田長生, 能登半島地震の被災資料のレスキュー活動
安嶋是晴, 輪島漆器産地の被災状況と復興への取り組み
白石弘幸, 能登半島地震後における大規模製造業企業の復旧行動
前野清太郎, 台湾: 社会・歴史と災害を考えるための導入
曾 獻緯, 九二一震災與農村韌性: 以台灣南投縣鹿谷鄉為例
李 香潔, 臺灣地方政府地震應變的近期議題與挑戰

Institute of
NATURE AND
ENVIRONMENTAL
TECHNOLOGY



日時: 2025年3月4日(火), 午後1時～

場所: 金沢大学自然科学研究科図書館棟大会議室

問合せ: 金沢大学環日本海域環境研究センター事務室

電子メール: kannihon-jimu@ml.kanazawa-u.ac.jp

電話: 076-234-6961

使用言語: 日本語・中国語・英語(通訳あり)